

株式会社 JSH

Company Deck



医療の知見と思いやり溢れるサービスで
社会課題を解決する

Philosophy

企業理念

人を通じて、喜びを作り、 幸せを作る

私たちは、
地域を問わず全ての人々が、
心豊かに、
能力や個性を発揮できる
社会の実現を目指しています



Contents

1 会社情報

2 事業内容

3 各事業部について

4 働く環境・福利厚生

5 カルチャー・評価制度

6 FAQ

① 会社情報

- 1. 会社情報
- 2. 代表メッセージ
- 3. 沿革
- 4. JSHの社会貢献

会社情報

会社名	株式会社JSH		
所在地	東京都中央区京橋1丁目1-5 セントラルビル4階		
設立	2016年4月		
従業員数	498名（2025年5月1日時点）		
資本金	2,338百万円（資本準備金含む）		
経営陣	代表取締役会長兼社長 代表取締役専務 取締役 取締役 取締役 取締役 取締役 社外取締役 社外取締役 監査役 社外監査役 社外監査役	野口 宮崎 濱西 山田 市川 鎌田 北村 津田 江尻 北野 中務 中村	和輝 洋祐 望 平和 伸二 聖一 充永 和義 琴美 幸治 正裕 基夫



代表メッセージ

日本が抱える社会課題に対し、 「人」を通じた 思いやりあふれるサービスで貢献したい

障がい者雇用支援事業では、九州地方でこれまでに1,200名以上の障がい者の方々の雇用創出を実現してきました。引き続きJSHでは、障がい者の方々が生まれ育った地域で生き活きとした生活が送られるよう、医療・福祉の知見活用した更なる事業展開、雇用創出に注力し、日本が抱える社会課題の解決に貢献できるよう、精一杯取り組んでいきたいと思っています。



株式会社 JSH 代表取締役会長兼社長
野口 和輝

1964年長崎県生まれ。精神科看護師の経験から訪問看護の重要性を体感し、2003年に精神疾患に特化した訪問看護事業を展開する株式会社N・フィールドを設立、代表取締役社長就任。
2013年に東証マザーズ、2015年に東証一部に上場させる。
2016年に退社し、当社を創業。訪問診療の支援事業を開始させる。
2022年8月に紺綬褒章を授与。

沿革

これまでもこれからも、
JSHは
社会課題の解決に向けて、
誠実にひたむきに
取り組みます



2016年
4月

訪問診療コンサルティング業務を開始

2017年
10月

在宅医療事業として
訪問看護及び訪問診療サポートサービスを開始
(訪問看護ステーション コルディアール)

11月

連結子会社を設立し、
地方創生事業における障がい者雇用支援事業を開始

2018年
1月

連結子会社にて地方創生事業における観光物産事業として
長崎県五島市の地場産品等の物販事業を開始

4月

連結子会社にて**コルディアール高田農園**を開園

2019年
11月

在宅医療事業と地方創生事業のシナジーの発揮等を
目的として子会社を吸収合併

2021年
4月

佐賀県三養基郡上峰町と連携協定を締結

2022年
1月

福岡本社を開設

東京証券取引所グロース市場に株式を上場

2024年
3月



JSHの社会貢献

事業を通じて社会価値を創出しています

● 未来を担う人材の育成と学術への貢献に向けた取り組み

精神科訪問診療領域の発展に寄与するため、東京大学大学院医学系研究科にて在宅医療学講座を設置すると共に、研修医への現場での研修協力を行っております。



● 内閣府が設置した「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」へ参加



「コルディアール農園」で使用する電力を五島産及び100%再生可能エネルギーとすることを宣言し、「五島版 R E 100」に認定



② 事業内容

- 1. 主要事業
- 2. 在宅医療事業を取り巻く環境
- 3. 地方創生事業を取り巻く環境
- 4. JSHが目指す未来
- 5. 在宅医療事業と地方創生事業の連携
- 6. 実績

主要事業

医療支援の提供と雇用創出を通して、地域社会のニーズに応え、人々が安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいます

在宅医療事業

医療機関への訪問診療のコンサルティング及び、精神疾患患者を主たる対象者とした当社看護師職員等による訪問診療サポートサービスを提供。



地方創生事業

日本全体が直面している課題を解決することを目的として、障がい者雇用支援事業、観光物産事業を実施。



在宅医療事業を取り巻く環境

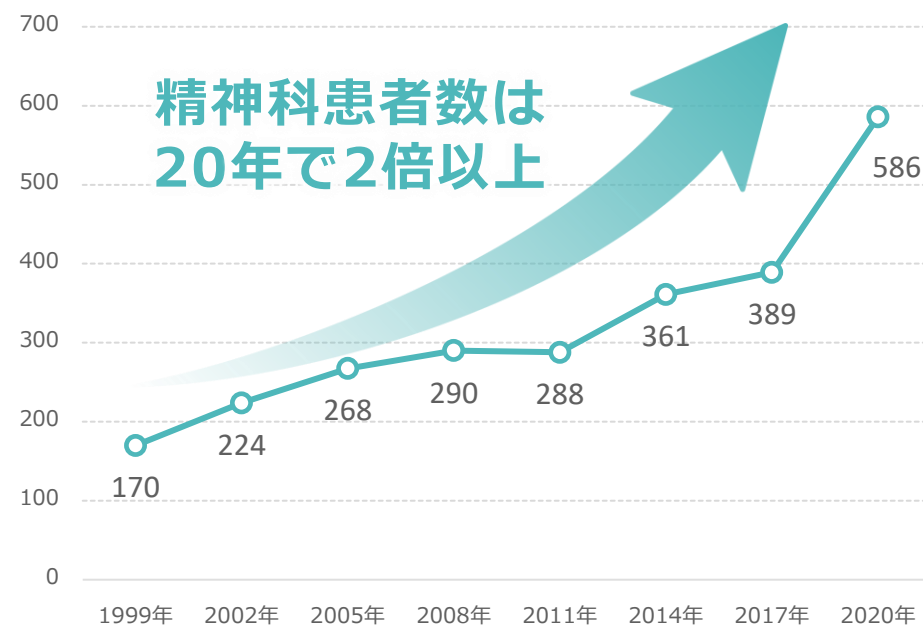
増加する精神科患者数と、精神科入院患者の政策的減少による在宅医療の需要拡大

人口減少社会にあって、精神科患者数は20年で2倍以上と増加傾向。

しかしながら医療費の削減のため、1年以上の精神科入院患者数の減少目標が政策主導で設定されており、退院患者の主な行き先である在宅医療の需要が拡大しています。

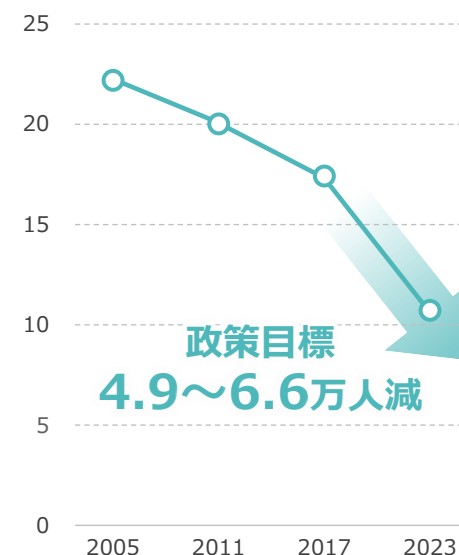
精神障がい患者数

(単位：万人)



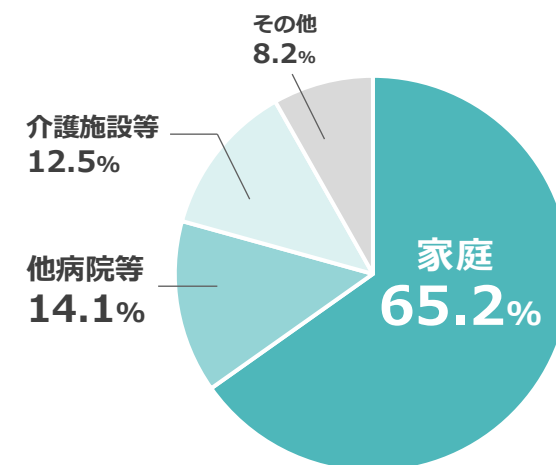
1年以上の入院患者

(単位：万人)



出所：「精神保健福祉資料」「第6期障がい福祉計画」

退院患者の行き先



出所：厚生労働省「患者調査」2020年

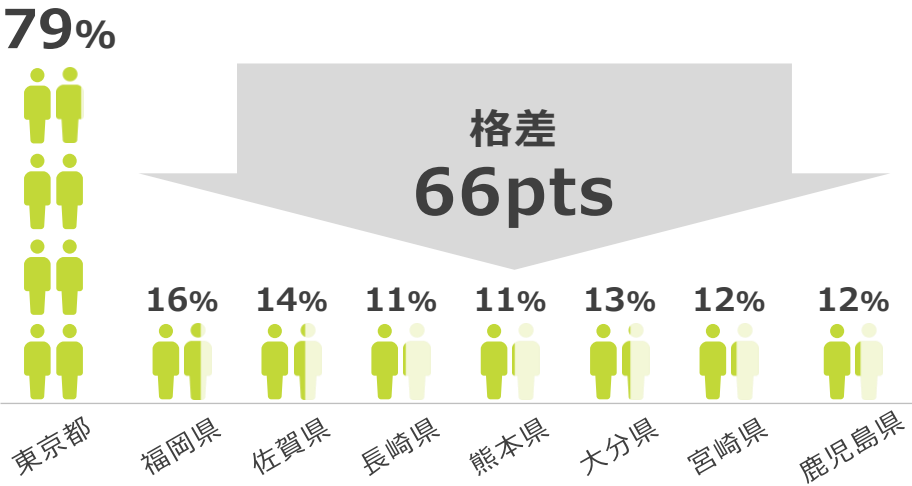
地方創生事業を取り巻く環境

法定雇用率の引き上げに伴う雇用ニーズの増加と、地方在住障がい者の就労機会の格差

障がい者の法定雇用率は2026年7月に2.7%へ引き上げされることが決定し、この引き上げで必要雇用者数は約11万人増加する見込みです。
雇用ニーズが高まる一方で、企業数が少ない地方においては障がい者の就労率に大きな格差が存在しています。
また、精神障がい者に対しては精神面でのフォローが難しく、職場定着率は他の障がいと比べて低水準という課題も。

障がい者の就労率格差

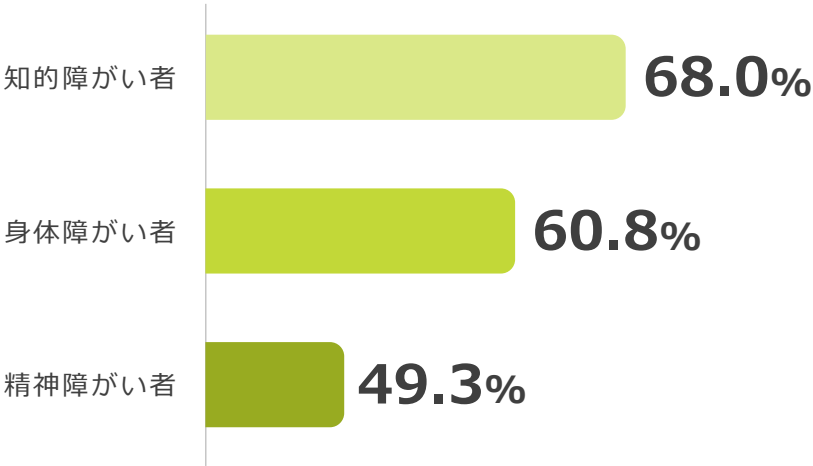
(各都道府県所在企業の障がい者就労者数／各都道府県在住の障がい者手帳保有者数)



出所：各都道府県公表資料より株式会社JSH作成
障がい者数は身体障がいの18歳未満と65歳以上、知的障がいの18歳未満、精神障がいの65歳以上を除いた数値。
精神障がいの65歳以上については外来患者数の割合より算出

障がい別の職場定着率

(就職1年後)



出所：労働政策審議会の分科会資料（厚生労働省）

JSHが目指す未来

すべての人が心豊かに能力や個性を発揮できる社会の実現

在宅医療事業

在宅における 訪問診療の受け皿の増加

医療機関と連携し在宅における
訪問診療の受診機会を創出し、在宅医療を
活性化させることを目指しています。

地方創生事業

日本全国で障がい者の 就労する機会を増加する

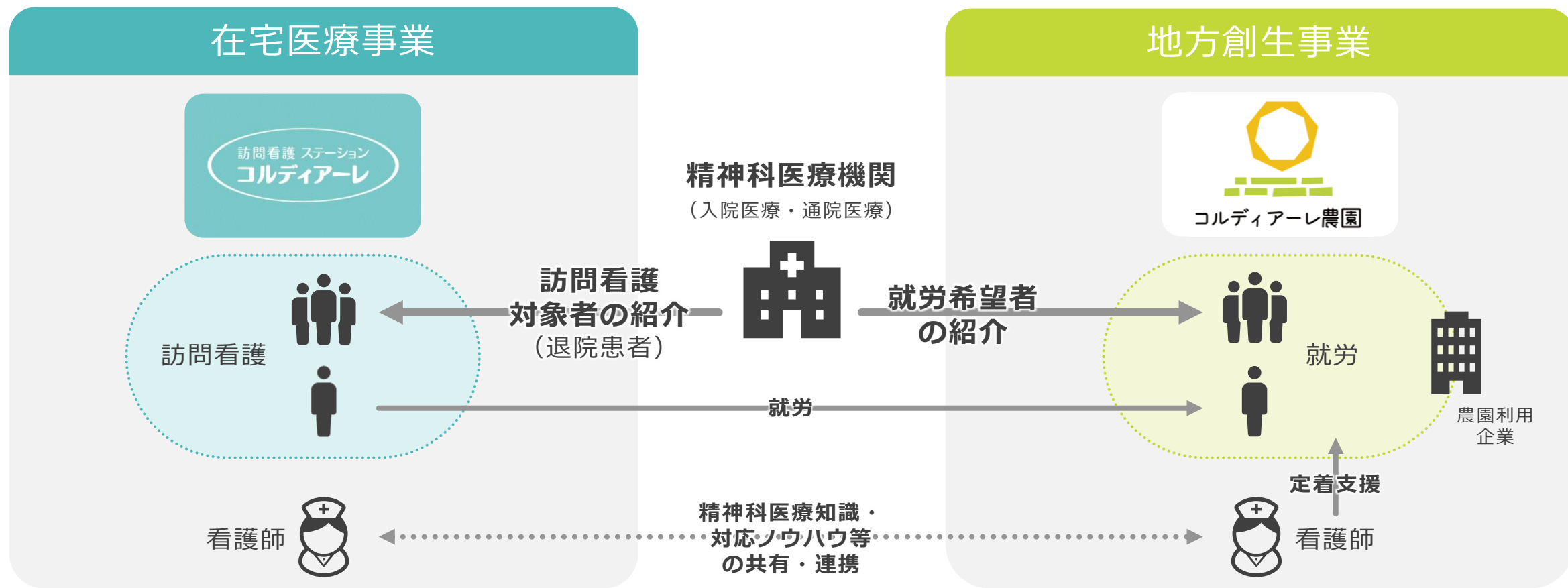
就労機会が限られた地方における
雇用を創出し、地方を活性化させる
ことを目指しています。

在宅医療事業と地方創生事業の連携

JSHでは、在宅医療事業で培った精神科医療知識・対応ノウハウ等を活かして地方創生事業を開始しました。

九州の3県では訪問看護ステーションも設置し、障がい者の状況に応じてご利用者様の相互紹介を実施。

在宅療養と一般就労の支援をすることで、コルディアール農園の精神障がい者の職場定着率は平均値より27pt高い76%となっています。



実績

訪問看護ステーション 「コルディアール」



ご利用者様数

2,000名超



常勤換算看護師数

120名超

障がい者雇用支援施設 「コルディアール農園」



ご利用企業数

190社超



障がい者雇用受け入れ数

1,200名超

メディア情報

- 2022年11月 NHK「おはよう日本」にて紹介



メディア情報

- 2020年5月 NHK「イブニング長崎」にて紹介



③ 在宅医療事業

- 1. 事業概要
- 2. 事業所一覧
- 3. 施設のこだわり
- 4. 事業の強み

事業概要

訪問看護ステーション「コルディアール」の運営

持続可能な医療体制のもと、住み慣れた地域で社会的な生活を家族と共に営むことができる社会の実現を目指し、精神科領域において在宅医療を受けられる機会を提供しています。



ご利用者様とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を構築



社会課題の解決に沿った組織づくりを確立



専門的知識や技術の向上に努め、質の高い看護サービスを提供

事業所一覧

訪問診療を支援している
医療機関の周辺を中心に展開

北海道 1事業所

中四国 1事業所

関東 17事業所

関西 3事業所

九州 4事業所

関東エリアの主な事業所



施設のこだわり

一般的な訪問看護ステーションに比べ、**圧迫感のない広くて大きな空間を用意しています。**

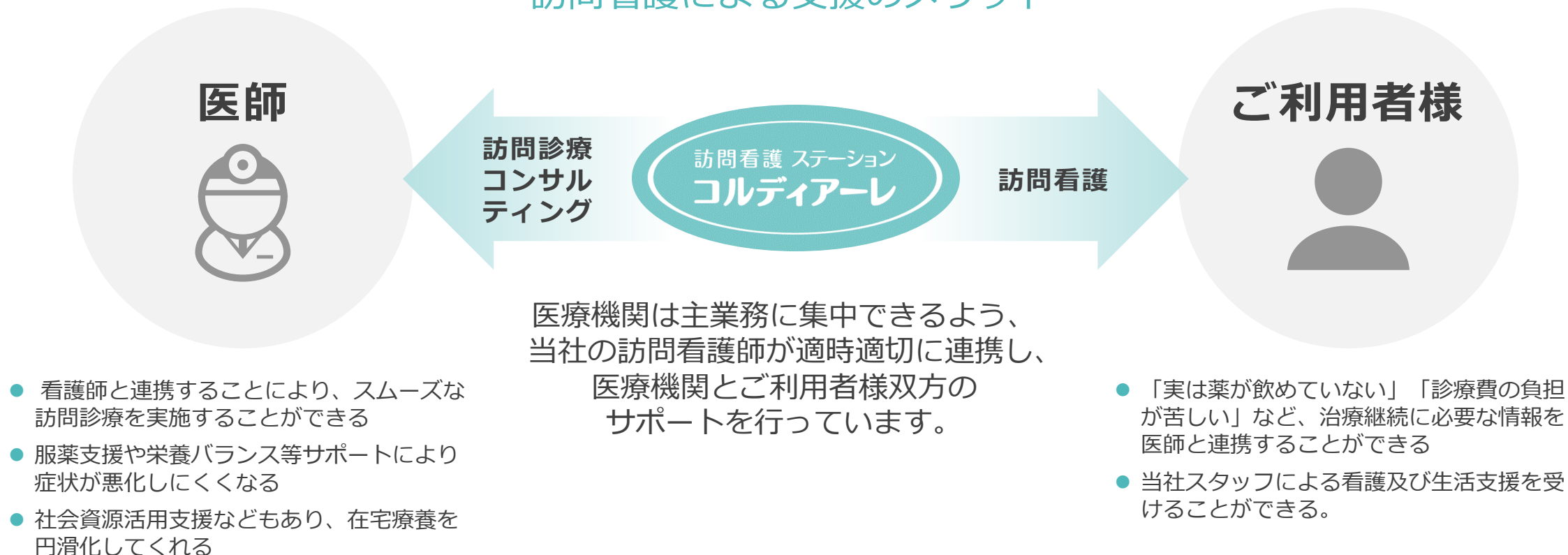
「T O K Y O働きやすい
福祉の職場宣言」事業の
認定事業所として登録



事業の強み

医療機関に対する「訪問診療コンサルティング」と、
ご利用者様に対する「訪問看護」を通じて価値を提供

訪問看護による支援のメリット



3 地方創生事業

- 1. 事業概要
- 2. コルディアール農園について
- 3. 農園一覧
- 4. 施設のこだわり
- 5. コルディアール農園の利用企業

事業概要

障がい者雇用支援施設「コルディアール農園」の運営

障がいの特性や職業能力等に関わらず、住み慣れた地域で仕事を通じて自己実現ができる社会の実現を目指し、社会構造的に就労機会が限られている地方在住障がい者の雇用創出に取り組んでいます。



都市部の企業と地方の障がい者の
架け橋に



障がい者の社会参加、
地域社会への適合と経済的自立を支援



障がい者が経済社会を構成する一員
として能力を発揮する機会を提供

コルディアーレ農園について

農園で繋がる、都市部と地方、企業と障がい者

農園の運営を通じて、地域に住む

「働く意欲を持つ障がいのある方」

「障がい者を雇用したい企業」

「地方自治体」

の三者全てに有益な事業モデルを展開しています。

農園利用企業に対して障がい者3名と管理者1名を紹介し、農園利用企業が計4名をチームとして雇用（管理者は健常者でシルバー人材が主）。

農園には看護師が常駐しており、農園で就労する障がい者の障がい特性を把握し、特性に応じた「定着支援サポート」を提供しています。

また、農園において障がい者が栽培し収穫した野菜は、地域への販売活動や寄付、雇用主の社内で活用されており、経済社会を構成する労働者の一員として能力を発揮する機会が与えられる仕組みとなっています。



農園の仕組み

企業が障がい者3名と管理者1名をチームとして雇用 / 管理者は健常者でシルバー人材が主



農園一覧

九州エリアを中心に、
他地域での農園開設も進めています

北海道 1農園

中四国 2農園

九州 19農園

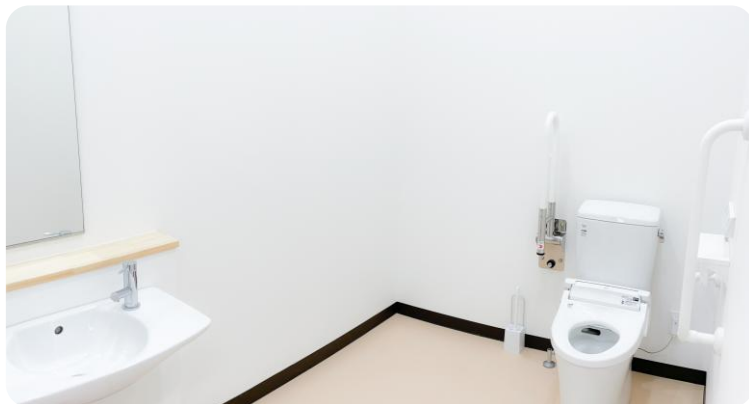
九州エリアの農園



施設のこだわり

精神科看護の知見・ノウハウを活かし、**トラブル予防・就労者の身体&精神面でのサポート強化を実現**

バリアフリー



顔認証システム導入による防犯対策



死角をなくし、専門農具などを使用しない事により安心&安全性の高い空間や環境づくり



コルディアーレ農園の利用企業

導入企業は190社以上、障がい者受入数は1,200名を超えております



④ 働く環境・福利厚生

- 1. 福利厚生・先輩の働き方
- 2. 充実した福利厚生
- 3. 在宅医療事業 - 勤務形態
- 4. 在宅医療事業 - 先輩の働き方
- 5. 地方創生事業 - 先輩の働き方

働き方についての考え方

働きやすさとライフワークバランスを重視した環境づくり 皆さんが自分らしく活躍できる職場を目指しています

当社は、より働きやすく、
ライフワークバランスが取れた環境を
皆さんに提供しています。

具体的には完全週休二日制を採用し、
年間休日も125日以上を確保しています。
とくに在宅医療事業ではライフスタイルに合わせた
7つの勤務形態を用意。
いずれも夜勤やオンコール業務は一切なし。

私たちは、
障がいのある方々が生き生きと生活できる社会を
目指すと同時に、当社で働く皆さんにも自分らしく
生き生きと働いていただける環境を整えています。



充実した福利厚生

年間休日は125日以上！安心して自分らしく働ける環境を整えています

勤務時間

- 在宅** 7つの勤務形態から選択
- 地方** 9:00～18:00を中心に一部シフト制あり

休日休暇

- 休日
 - 在宅** 7つの勤務形態から選択、冬期休暇5日間、リフレッシュ休暇3日間
 - 地方** 完全週休2日制（土日祝）、年末年始休暇6日間・夏期休暇4日間
- 産前産後休暇
- 育児休暇
- 介護休暇、子の看護休暇（特別休暇扱い）1名～5日間／年、2名以上10日間／年
※入社1年未満でも取得可能（小学校就学の始期までのお子様を対象）
- 慶弔休暇
- 入社半年後より有給休暇付与（法定通り）
- 有給休暇の時間取得

福利厚生

- 社会保険一式完備
- 業務災害総合保険（業務内外問わず、入院・通院フルタイム補償）
- Perk（総合福利厚生サービス）
- インフルエンザ予防接種会社負担
- 定期健康診断オプション（婦人科系のがん検診一部補助）
- 社員貸付制度
- スマホ貸与（iPhone）
- ユニフォーム（ポロシャツ）
- ウォーターサーバー設置
- 災害時の備品配布（非常食、飲料水、アルミブランケット、ヘルメット等）
- 慶弔見舞金
- 退職金制度（勤続年数3年以上）

在宅

- 社用車もしくは電動自転車いずれか1台貸与
- 熱中症対策備品の配布（各種飲み物、飴、極冷タオル、シャツミスト等）
- 引越し支援金

在宅医療事業 - 勤務形態

7種類の勤務形態を導入。ライフスタイルの変化に合わせた勤務形態の選択が可能です

こんな方へ おすすめ	● 週休2日で しっかり働きたい方	● 多めに休みを 取りたい方	● シフトに左右 されず、固定 で休みを取り たい方	● 祝日に休みを 取りたい方	● 育児中の方 ● 午前中に予定 が多い方	● 育児中の方 ● 午後に予定が 多い方	● 育児中の方
	A型	B型	C型	D型	E型	F型	G型
	休日(週) 週休2日 (日・その他1日)	週休3日 (日・その他2日)	土日祝	日・祝	週休2日 (日・その他1日)	週休2日 (日・その他1日)	週休2日 (日・その他1日)
	休日(年) 112日	164日	129日	117日	112日	112日	112日
	就業時間 9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	10:00~18:00	9:00~17:00	10:00~17:00

在宅医療事業 - 先輩の働き方

スタッフ（看護師） / 勤続年数2年目

**コルディアールは事業所が広く
スタッフが多いので、相談がしやすく、
コミュニケーションも密にとれる環境です。**

**スタッフ全員がご利用者様の看護について
深く考えており、看護や支援について語り
合える環境が魅力だと思います。**

病状の悪化や支援のコミュニケーションの難しさなどから訪問や支援を受け入れていただけないケースもあり、難しさを感じる場面もあります。そんな時でも自分の関わり次第で良い結果に繋がるなど、看護の大切さを改めて学ぶことができます。

働く上ではワークライフバランスを大事にしています。コルディアールでは希望のお休みが取りやすく、落ち着いて長く働ける職場に出会えたことで仕事へのやりがいをさらに感じられるようになりました。



1日の過ごし方

- 09:00 ● 出勤 ・ 訪問スケジュールの確認・物品準備
・ スタッフ全員で情報共有
- 09:30 ● 訪問看護（1日に数件訪問）
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 訪問看護
- 17:00 ● 帰社 1日の振り返り・記録内容の修正・片付け
- 18:00 ● 退勤

地方創生事業 - 先輩の働き方

農園運営スタッフ/ 勤続年数3年目

**私たちの支援を経て、ご利用様が毎日
お仕事に取り組まれている姿や
笑顔を見られた時が
「この仕事をしていてよかった」
と思う瞬間です。**

前職の自動車工場勤務の経験から学んだ「人とのコミュニケーションの大切さ」、
学業で培った水耕栽培の知識を活かしたいと思い、コルディアール農園に応募し
ました。

普段、働く上で心がけている事は「柔軟性」です。導入企業様への連絡は迅速か
つ慎重に対応することを心掛ける一方、農園における運営業務では、多様な個性
を持つ方々がいらっしゃる中で、フレキシブルな対応が求められることが多くあ
ります。

障がいのある方々との関わり方に苦慮することもありましたが、気軽に先輩や看
護師に相談できる環境のおかげで少しずつ克服することができました。特に「い
つでもフラットに相談できる環境」は私にとって心強い支えになっています。



1日の過ごし方

- 09:00 ● 出勤
- 09:30 ● 運営業務（農園内の巡回、ご利用様が問題なくお仕事ができているか確認、導入企業様との定期面談等の対応）
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 運営業務（就労を希望される方の説明会や体験などの対応、農園内の巡回、事務業務等）
- 17:00 ● 終礼（チーム内の作業進捗や障がい者の方々の情報等共有）
- 18:00 ● 退勤

⑤ カルチャー・評価制度

- 1. 求める人物像
- 2. 評価制度 - 評価軸について
- 3. 研修制度

求める人物像

こんな方が活躍できます



社会貢献性の
高い仕事
をしたい方



人と関わること
が好きな方



人の幸せを通して
自分の幸せ
を感じる方



人間関係を
大事にできる方

評価制度 - 評価軸について

人事評価は年2回実施。

個人の成長を客観的な視点で公平に評価、反映していく制度が整っています

評価制度の運用フロー



ステージ別評価



役職・階層別に
設定された基準の
達成度を評価

成績評価



従業員が割り当てられた
職務について、目標設定し
た項目をどの程度達成
したかを分析して評価

情意評価



従業員が職務を行うに
あたって示した
執務態度を分析して評価

能力評価



持っている能力を、
職務や行動を通して
分析して評価

研修制度

豊富な研修メニューで「精神科未経験者」でも安心。活躍できる環境を整えています。

入社3ヶ月後までの 研修メニュー

共通 オリエンテーション

共通 OJT

在宅 フォローアップ研修
(入社3ヶ月間・1ヶ月
ごと実施)



オンラインでの社内研修

在宅 実際の研修例

- PCスキル入門
- 安全運転講習
- 訪問看護業務知識
- ご利用者様への接遇マナー
- シフト作成のポイント
- レセプトの概要
- その他多数

地方 実際の研修例

- 地方創生事業に特化した
ビジネスマナー研修
- アスリート式メンタル研修
- 有料職業紹介運営研修
- その他多数



⑥ FAQ

- 1. 在宅医療事業 - よくある質問
- 2. 地方創生事業 - よくある質問

在宅医療事業 - よくある質問

Q & A

Q

**1日の訪問件数は
どのくらいですか？**

A

拠点によって異なりますが、おおよそ1日5～6件になります。なお、残業は限りなく少なく、夜勤・オンコールもございません。

Q

転勤や異動はありますか？

A

基本的にはございません。
ご本人からの希望による転勤・移動は相談可能となります。

Q

**1人で訪問していて、
困った時はどうするのですか？**

A

当社は、1つのステーションに多数の看護師を配置しております。1日の出勤者数も多くなりますので、分からないことや困ったときは先輩看護師に電話やチャットツールにて相談できる体制となっております。

Q

**移動手段や訪問範囲
について教えてください。**

A

移動手段は主に車と自転車になります。
また、訪問範囲については、拠点によって異なりますが、基本的には市区町村内もしくは隣接する地域のみとなっております。

地方創生事業 - よくある質問

Q & A

Q

**平均残業時間は
どれくらいですか？**

A

月10～20時間程度です。

Q

**入社前に学んでいた方が
良いことはありますか？**

A

業務については入社後のオリエンテーション等でしっかりお伝えしますのでご安心ください。
農園事務であれば、社会保険などの手続きについて少し勉強をしていただくと理解がスムーズに進むかもしれません。

Q

**取っておいた方が
良い資格はありますか？**

A

必須資格がある職種以外は特に推奨資格はございません。業務にかかわりのある資格をお持ちの方は給与＋別途資格手当を支給しております。
(社内規定による)

ご応募お待ちしております!

採用サイト

訪問看護 ステーション
コルディアール

[https://www.jsh-japan.jp/
cordiale-recruit/](https://www.jsh-japan.jp/cordiale-recruit/)



[https://www.jsh-japan.jp/
recruit/](https://www.jsh-japan.jp/recruit/)

